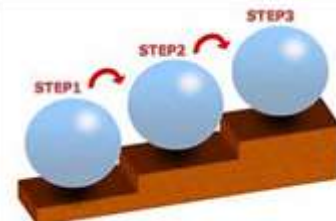


謹んで新春のお慶びを申し上げます。

本年も、当院の地域連携にご理解とご協力をお願い申し上げます。

### ホップ・ステップ・ジャンプ



新年あけましておめでとうございます。

今年は何年、10番目の干支で、酉は鶏を指すといわれています。昨年末に各地で発生したH5N6亜系の鳥インフルエンザの影響で、動物園は休園となり、鳥に関わる催し物が自粛されています。渡り鳥である鴨などのふんを媒体にウイルスが伝播され、家禽類などに感染し発症します。鳥たちには国境はなく自由に飛来して何もなかったように去ってゆきます。酉年の幕開け、今年はどうなることやら心配です。

平成24年4月から始まった指定管理者制度は5年を経過しました。ホップの時期、「緑版3本の矢」として、①院内のIT化、②病院機能評価機構認定病院、③DPC対象病院としての診療、という病院の基礎づくりを行い、昨年3月末に達成できました。

昨年4月からは、ステップと位置づけ、「新・緑版3本の矢」を掲げました。①よくある病気は市民病院で(急性期医療)、②困ったときの診療の充実(救急医療)、③1日2単位のリハビリで60日間の療養・地域包括ケア病棟(在宅支援)。2025年を控え国が推進している「地域包括ケアシステム(住み慣れた地域で暮らし30分以内で医療・介護・生活支援が受けられる街づくり)」の実践に向けた取り組みを実施しています。これぞ当院の役割、使命と考えています。

最終章としてのジャンプは、これまでの取り組みが結実し、地域になくてはならない病院として市民のみなさまにご支援いただくことでもあります。当院の特色を発揮して地域医療推進の一員として、地域医師会の先生方にご指導を今後もお願い申し上げます。

よき年をお迎えいただきますよう祈念いたします。

平成29年 1月  
名古屋市立緑市民病院  
病院長 神谷保廣

#### 新任医師のお知らせ

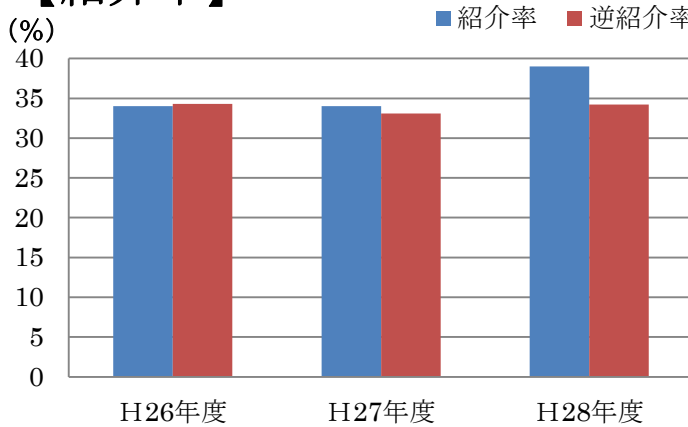
診療科	役職名	氏名	備考
消化器外科	医長	ばんば たくや 馬場 卓也	H29.1.1付

◆◆◆ 医療統計 ◆◆◆

※H28年度統計は11月までの実績 ※数値は月平均

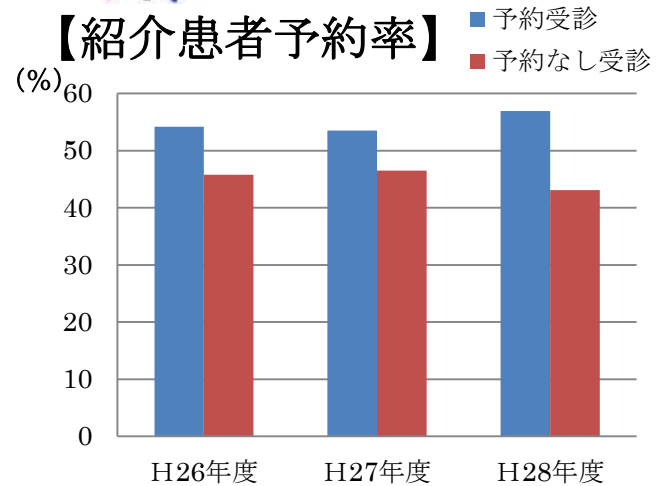


【紹介率】



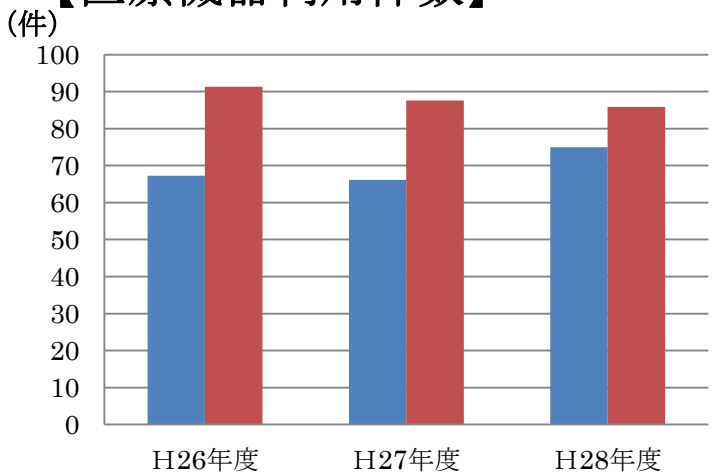
※地域医療支援病院の紹介率で計算

【紹介患者予約率】

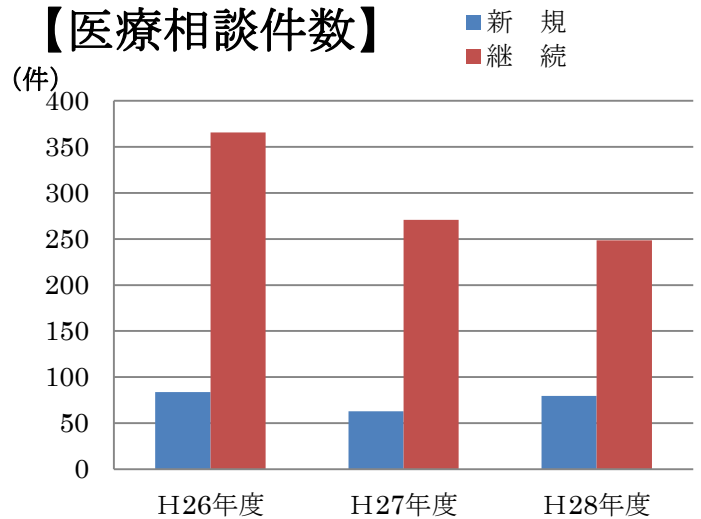


※患者様が電話で直接受診予約できます

【医療機器利用件数】



【医療相談件数】



地域包括ケア病棟のご案内

当院は、在宅復帰・社会復帰を実現する為に、

- ①急性期病院での治療後のリハビリ支援
- ②在宅復帰支援
- ③自宅、施設等で療養中の方の増悪時の救急対応や誤嚥予防、ADL 向上のためのリハビリテーション支援などの役割や機能を果たす後方支援病棟として、「地域包括ケア病棟」を2病棟 105 床配置しております。病状が安定しましたら、ご自宅、施設等で生活していただきます。



※詳細につきましては、地域医療連携室までお気軽にお問い合わせください。

【お問合せ窓口】

地域医療連携室 TEL : 052-892-1334  
 FAX : 052-892-1315  
 月曜日～金曜日 : 9:00～18:00  
 土曜日 : 9:00～12:00 (祝日・休診日は除く)